

平成28年度決算について

本州四国連絡高速道路株式会社の平成28年度(第12期)決算についてお知らせします。

1. 決算概要

2. 決算資料

[個別決算]

- ・ 事業報告
- ・ 貸借対照表
- ・ 損益計算書
- ・ 株主資本等変動計算書
- ・ 個別注記表
- ・ 附属明細書

[連結決算]

- ・ 連結貸借対照表
- ・ 連結損益計算書
- ・ 連結株主資本等変動計算書
- ・ 連結注記表

平成29年6月9日
本州四国連絡高速道路株式会社



平成28年度決算概要

(平成28年4月1日～平成29年3月31日まで)

- 平成28年度事業概要
- 平成28年度経営状況及び財政状態(連結・個別)
- 平成29年度業績見通し(連結・個別)

事業概要(高速道路事業)

お客様に**[安全]** **[安心]** **[快適]**に利用していただけるよう、円滑に業務を実施しました。

- 当期の通行台数は、4,223万台(前年同期比0.9%増)と過去最高となり、その結果、料金収入は、642億円(前年同期比0.8%増)となりました。
- これに伴い、債務の償還に充てられる道路資産賃借料は、機構への支払額が453億円となり、計画を43億円上回りました。
- より安全・安心・快適にご利用いただくため、道路巡回、路面清掃、適切な情報提供などの管理に努めるとともに、アセットマネジメントの考え方により、舗装補修、長大橋塗替塗装、耐震補強、橋梁のコンクリート剥落防止対策などの構造物修繕工事を計画的かつ効率的に実施しました。

舗装補修(西瀬戸自動車道)



長大橋塗替塗装(瀬戸大橋)



耐震補強(瀬戸大橋/岩黒島橋)



事業概要(関連事業)

- 「瀬戸内の海と島と橋が生み出す『非日常空間』」をコンセプトに、SA・PAのリニューアル及びサービスの改善等を実施しました。また、各種イベントを積極的に実施し、お客様サービスの向上に取り組みました。
 - 淡路SA(上下)、鴻ノ池SA(上)休憩施設のリニューアル
 - 「ファンタジーin淡路」、「与島春まつり」等のイベント
- 長大橋の建設・管理技術を活用して、JICA((独)国際協力機構)、地方公共団体から長大橋技術支援業務等を受託しました。
- 地方公共団体から高速道路上における跨道橋点検業務等を受託しました。

与島春まつり (与島PA)



跨道橋点検(徳島県受託)



経営状況の総括

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

➤ **当期純利益 25億円 (対前期比：+16億円)**

単位：億円

	連結決算				個別決算			
	平成28年度	平成27年度	増(△)減	対前年増減率 (%)	平成28年度	平成27年度	増(△)減	対前年増減率 (%)
営業収益	762	792	△30	△3.8	743	775	△31	△4.1
営業費用	751	783	△31	△4.0	741	769	△28	△3.7
営業利益	10	9	1	13.1	2	5	△3	△58.9
経常利益	14	12	2	16.0	5	7	△1	△27.4
当期純利益	25	9	16	184.7	18	5	13	257.5

※平成28年度決算の当期純利益には、平成29年度に発生する厚生年金基金代行返上益に係る法人税等調整額約15億円が含まれております。

[連結対象子会社]

会社名	主な事業
JBハイウェイサービス(株)	休憩所等事業、料金收受管理、交通管理
(株)ブリッジ・エンジニアリング	点検管理、長大橋維持修繕、道路修繕
JBツールシステム(株)	料金收受機械保守整備、料金収入・交通量のデータ管理

高速道路事業の損益状況

- 営業利益 3.7 億円 (対前期比: +0.2 億円)
- ・ 料金収入 642 億円 (対前期比: +5 億円)
- ・ 機構への道路資産賃借料 453 億円 の支払い

単位: 億円

	連結決算				個別決算			
	平成28年度	平成27年度	増(△)減	対前年増減率 (%)	平成28年度	平成27年度	増(△)減	対前年増減率 (%)
営業収益	710	752	△41	△5.5	710	752	△41	△5.5
料金収入	642	636	5	0.8	642	636	5	0.8
道路資産完成高	66	113	△47	△41.5	66	113	△47	△41.5
その他の売上高	2	1	0.1	5.3	2	1	0.0	3.3
営業費用	706	748	△41	△5.5	709	747	△38	△5.1
道路資産賃借料	453	454	△1	△0.2	453	454	△1	△0.2
道路資産完成原価	66	113	△47	△41.5	66	113	△47	△41.5
管理費用	187	180	6	3.7	189	179	10	5.6
営業利益	3.7	3.4	0.2	7.7	1.5	4.6	△3.1	△67.2

関連事業の損益状況

➤ 営業利益 7.1 億円 (対前期比 : +0.9 億円)

単位: 億円

	連結決算				個別決算			
	平成28年度	平成27年度	増(△)減	対前年増減率 (%)	平成28年度	平成27年度	増(△)減	対前年増減率 (%)
営業収益	51	40	11	27.5	32	23	9	41.6
休憩所等事業	16	16	0.5	3.1	3	3	0	0.2
受託事業等	34	24	10	44.0	29	19	9	49.3
営業費用	44	34	10	29.5	32	22	9	42.6
休憩所等事業	11	11	0.2	2.3	3	3	0.0	2.2
受託事業等	33	23	9	42.6	28	19	9	49.4
営業利益	7.1	6.1	0.9	16.2	0.6	0.5	0.0	5.4
休憩所等事業	5.4	5.2	0.2	4.9	0.2	0.3	△0.0	△17.7
受託事業等	1.6	0.9	0.7	81.0	0.3	0.2	0.0	42.8

財政状態(貸借対照表)

(平成29年3月31日現在)

単位:億円

区 分	連結決算			個別決算		
	平成28年度	平成27年度	増(△)減	平成28年度	平成27年度	増(△)減
資 産	570	539	31	492	466	25
流動資産	319	311	7	299	287	12
固定資産	250	227	23	193	179	13
負 債	386	396	△10	327	320	7
流動負債	135	138	△3	129	127	1
固定負債	250	257	△6	198	192	5
純資産	184	143	41	165	146	18
株主資本	209	183	25	165	146	18
資本金	40	40	0	40	40	0
資本剰余金	40	40	0	40	40	0
利益剰余金	129	103	25	85	66	18
その他の包括利益累計額	△24	△40	15	—	—	—
(負債・純資産合計)	570	539	31	492	466	25

平成29年度業績見通しについて

➤ 当期純利益 連結：39億円 個別：36億円

単位：億円

	連結業績見通し			個別業績見通し		
	平成29年度 (業績見通し)	平成28年度 (決算)	増(△)減	平成29年度 (業績見通し)	平成28年度 (決算)	増(△)減
営業収益	758	762	△5	742	743	△1
高速道路事業	708	710	△2	708	710	△2
関連事業(うち休憩所等事業)	49 (16)	51 (16)	△3 (△0.8)	34 (4)	32 (3)	1 (0.6)
営業費用	753	751	1	741	741	0.2
高速道路事業	708	706	1	708	709	△1
関連事業(うち休憩所等事業)	45 (13)	44 (11)	0.2 (2)	33 (4)	32 (3)	1 (0.9)
営業利益	5	10	△6	0.7	2	△1
高速道路事業	0.2	3	△3	0.2	1	△1
関連事業(うち休憩所等事業)	4 (3)	7 (5)	△3 (△2)	0.4 (0.0)	0.6 (0.2)	△0.2 (△0.3)
経常利益	6	14	△9	0.4	5	△5
当期純利益	39	25	14	36	18	17

※平成29年度業績見通しについては、当初の事業計画ベースのものです。

※平成29年度業績見通しの当期純利益には、厚生年金基金代行返上に係る特別利益等約35億円が含まれております。